



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 油研工業株式会社

コード番号 6393 URL <http://www.yuken.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 田中 治

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 永久 秀治

TEL 0467-77-2111

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	12,623	1.9	504	2.3	584	92.5	352	67.5
25年3月期第2四半期	12,388	△8.4	493	△35.1	303	107.6	210	48.8

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,219百万円 (792.8%) 25年3月期第2四半期 136百万円 (△41.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第2四半期	8.22	—
25年3月期第2四半期	4.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第2四半期	33,726	15,007	38.6	303.26
25年3月期	33,023	14,071	36.7	282.34

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 13,022百万円 25年3月期 12,125百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	27,000	4.2	1,500	56.8	1,300	47.3	600	13.8	13.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	45,106,764 株	25年3月期	45,106,764 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	2,164,601 株	25年3月期	2,160,593 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	42,944,682 株	25年3月期2Q	43,094,779 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P.2
(1) 連結経営成績に関する説明	P.2
(2) 連結財政状態に関する説明	P.2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P.3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P.3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P.3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P.3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P.3
3. 四半期連結財務諸表	P.4
(1) 四半期連結貸借対照表	P.4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P.6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P.6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P.7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P.8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P.9
(継続企業の前提に関する注記)	P.9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P.9
(セグメント情報等)	P.9
4. 補足情報	P.10
海外売上高	P.10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における海外市場は、米国は緩やかな回復基調を辿りましたが、欧州では金融不安や景気の低迷が続き、中国、インド等の新興国は景気減速が鮮明となり、依然として先行き不透明感が残りました。一方、国内経済は、政府主導によるデフレ脱却の諸施策により、円高是正や株価の上昇等、景気回復の兆しが見られました。

このような経済環境のもとで、当社グループは中期経営計画「3G (Group Global Growing) Action 2015」を平成25年度よりスタートさせ、グループ全体最適の実現(Group)、海外拠点の強化と対象市場の拡大(Global)、成長を支えるインフラや人財の強化(Growing)を推進の柱に、環境変化に影響されにくい高収益体質企業への転換に取り組んでいます。

当第2四半期連結累計期間の実績といたしましては、売上高は、前年同四半期に比べ1.9% (2億3千5百万円) 増加し、126億2千3百万円となりました。営業利益は、前年同四半期に比べ2.3% (1千1百万円) 増加し、5億4百万円となり、経常利益は、為替差益1億2千7百万円の計上等により前年同四半期に比べ92.5% (2億8千万円) 増加し、5億8千4百万円となり、四半期純利益は、前年同四半期に比べ67.5% (1億4千2百万円) 増加し、3億5千2百万円となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、前連結会計年度まで非連結、持分法非適用の子会社であった「YUKEN SEA CO., LTD.」を連結子会社としております。

当社の単独業績につきましては、売上高70億5千2百万円 (前年同四半期比6.2%減)、営業利益4千3百万円 (前年同四半期、営業利益3百万円)、経常利益2億9千1百万円 (前年同四半期、経常損失7千8百万円)、四半期純利益1億7千4百万円 (前年同四半期、四半期純損失4千3百万円) となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から7億2百万円増加し、337億2千6百万円となりました。主な増減は流動資産では、現金及び預金の増加2億6千4百万円、受取手形及び売掛金の減少4億2百万円、固定資産では、有形固定資産の増加2億9千7百万円、投資有価証券の増加4億3千9百万円等であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて2億3千3百万円減少し、187億1千9百万円となりました。主な増減は、支払手形及び買掛金の増加3億7千2百万円、短期借入金及び一年以内返済予定の長期借入金の減少3億1千5百万円、退職給付引当金の増加2億3百万円等であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて9億3千5百万円増加し、150億7百万円となりました。主な増減は、為替換算調整勘定の増加5億9千万円等であります。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.9ポイント増加し、38.6%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、投資活動、財務活動のキャッシュ・フローにより減少したものの、営業活動によるキャッシュ・フローにより増加したため、45億2千1百万円 (前連結会計年度末比5.8%増) となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローの内訳の主なものは、増加要因としては、税金等調整前四半期純利益5億9千1百万円、売上債権の減少7億1千7百万円、たな卸資産の減少2億7千4百万円等であります。その結果、営業活動によるキャッシュ・フローは18億7千6百万円の収入となり、前年同四半期に比べ6億6千万円収入が増加しております。

投資活動によるキャッシュ・フローの内訳の主なものは、有形固定資産の取得による支出4億9千万円、投資有価証券の取得による支出8億9百万円等であります。その結果、投資活動によるキャッシュ・フローは11億7千5百万円の支出となり、前年同四半期に比べ6億6千7百万円支出が増加しております。

財務活動によるキャッシュ・フローの内訳の主なものは、増加要因としては、長期借入れによる収入2億6千万円であり、減少要因としては、長期借入金の返済による支出6億7千7百万円、配当金の支払いによる支出2億1千2百万円等であります。その結果、財務活動によるキャッシュ・フローは

7億2千4百万円の支出となり、前年同四半期に比べ3千8百万円支出が増加しております。

当社は、取引銀行4行とシンジケーション方式のコミットメントライン契約を締結しており、コミットメントの総額は40億円、当第2四半期連結会計期間末のコミットメントラインの借入未実行残高は31億7千6百万円となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、世界経済は穏やかな回復の動きが継続するものと期待されますが、新興国の成長鈍化、長期化する欧州の財政問題、為替の動向等、先行きに不透明感が残る展開が予想されます。また、国内経済は、円高の修正による輸出環境の改善、東日本大震災の復興需要の本格化等により、景気の回復が見込まれる一方で、原材料価格の上昇等によるコスト面での不安要因、世界経済の下振れリスクの影響等、予断を許さない状況が続くものと予想されます。

このような状況の下で、当社グループといたしましては、中国、インド、アセアン等、アジア新興国を中心とした地域での需要開拓、取引深耕に引続き注力するとともに、新たに欧米市場開拓のための体制を整備してまいります。あわせて、生産効率向上による原価の低減、適正な製品価格の確保、固定費の削減等に注力することで、売上と利益の向上に取り組んでまいります。

なお、業績予想につきましては、現時点では平成25年5月14日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。今後、修正の必要性が生じた場合には、速やかに開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当四半期連結累計期間において、特定子会社の異動はありません。

なお、特定子会社の異動には該当いたしません。前連結会計年度において非連結子会社であった「YUKEN SEA CO.,LTD.」は重要性が増したため、第1四半期連結会計期間より連結子会社としております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,679,654	4,944,361
受取手形及び売掛金	10,556,410	10,154,273
有価証券	56,799	38,347
商品及び製品	2,940,816	2,925,080
仕掛品	1,113,210	1,140,188
原材料及び貯蔵品	2,850,297	2,926,382
その他	716,778	638,133
貸倒引当金	△139,678	△128,351
流動資産合計	22,774,288	22,638,416
固定資産		
有形固定資産	6,201,107	6,498,354
無形固定資産		
のれん	1,357	1,018
その他	126,643	223,890
無形固定資産合計	128,001	224,908
投資その他の資産		
投資有価証券	2,560,881	2,999,889
その他	1,395,462	1,401,227
貸倒引当金	△35,750	△36,041
投資その他の資産合計	3,920,593	4,365,075
固定資産合計	10,249,702	11,088,339
資産合計	33,023,990	33,726,755
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,921,661	5,294,158
短期借入金	2,571,188	2,536,003
1年内返済予定の長期借入金	1,485,190	1,204,740
未払法人税等	70,888	77,509
引当金	279,113	231,514
その他	1,294,661	969,072
流動負債合計	10,622,704	10,312,998
固定負債		
長期借入金	5,650,722	5,525,110
退職給付引当金	2,591,978	2,795,166
環境対策引当金	6,970	6,970
資産除去債務	4,295	4,313
その他	76,020	75,065
固定負債合計	8,329,988	8,406,626
負債合計	18,952,692	18,719,625

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,109,101	4,109,101
資本剰余金	3,853,007	3,853,007
利益剰余金	5,182,024	5,304,489
自己株式	△535,992	△536,867
株主資本合計	12,608,140	12,729,731
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	529,316	713,978
為替換算調整勘定	△1,012,117	△421,194
その他の包括利益累計額合計	△482,801	292,783
少数株主持分	1,945,958	1,984,615
純資産合計	14,071,298	15,007,130
負債純資産合計	33,023,990	33,726,755

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	12,388,240	12,623,875
売上原価	9,429,816	9,576,638
売上総利益	2,958,423	3,047,236
販売費及び一般管理費	2,465,042	2,542,638
営業利益	493,381	504,598
営業外収益		
受取利息	8,469	8,451
受取配当金	29,008	18,343
為替差益	—	127,960
その他	35,271	53,886
営業外収益合計	72,748	208,642
営業外費用		
支払利息	135,049	116,017
為替差損	115,924	—
その他	11,637	12,949
営業外費用合計	262,612	128,967
経常利益	303,517	584,273
特別利益		
固定資産売却益	2,442	—
投資有価証券売却益	—	10,376
特別利益合計	2,442	10,376
特別損失		
固定資産売却損	—	3,372
投資有価証券売却損	5,379	—
特別損失合計	5,379	3,372
税金等調整前四半期純利益	300,580	591,277
法人税等	35,011	183,365
少数株主損益調整前四半期純利益	265,568	407,911
少数株主利益	54,936	55,086
四半期純利益	210,631	352,825

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	265,568	407,911
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△259,340	184,661
繰延ヘッジ損益	△2,368	—
為替換算調整勘定	132,778	627,270
その他の包括利益合計	△128,930	811,932
四半期包括利益	136,637	1,219,844
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	104,465	1,128,410
少数株主に係る四半期包括利益	32,172	91,433

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	300,580	591,277
減価償却費	354,197	404,373
のれん償却額	14,186	339
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,840	△15,070
退職給付引当金の増減額(△は減少)	197,072	205,621
受取利息及び受取配当金	△37,477	△26,795
支払利息	135,049	116,017
為替差損益(△は益)	16,604	△9,734
売上債権の増減額(△は増加)	607,980	717,752
たな卸資産の増減額(△は増加)	361,364	274,242
仕入債務の増減額(△は減少)	△492,143	70,113
その他	△3,497	△235,468
小計	1,452,077	2,092,668
利息及び配当金の受取額	37,477	26,367
利息の支払額	△134,928	△117,155
法人税等の支払額	△137,966	△178,778
法人税等の還付額	—	53,892
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,216,659	1,876,994
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△407,388	△490,871
有形固定資産の売却による収入	6,064	1,388
投資有価証券の取得による支出	△373,351	△809,262
投資有価証券の売却による収入	284,617	212,476
貸付けによる支出	△3,616	△2,208
貸付金の回収による収入	294	2,698
その他	△15,441	△90,156
投資活動によるキャッシュ・フロー	△508,821	△1,175,935
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	218,289	△34,870
長期借入れによる収入	100,000	260,000
長期借入金の返済による支出	△750,720	△677,335
自己株式の取得による支出	△275	△874
配当金の支払額	△170,367	△212,203
少数株主への配当金の支払額	△76,536	△45,127
その他	△6,458	△14,178
財務活動によるキャッシュ・フロー	△686,068	△724,589
現金及び現金同等物に係る換算差額	99,469	120,043
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	121,239	96,513
現金及び現金同等物の期首残高	3,437,271	4,275,369
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	149,725
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,558,510	4,521,608

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	アジア	ヨーロッパ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,217,484	5,019,388	151,367	12,388,240	—	12,388,240
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,317,305	325,529	—	1,642,834	△1,642,834	—
計	8,534,789	5,344,917	151,367	14,031,074	△1,642,834	12,388,240
セグメント利益	83,685	248,258	13,552	345,496	147,884	493,381

(注) 1 調整額の主なものは、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	アジア	ヨーロッパ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,369,666	6,030,233	223,974	12,623,875	—	12,623,875
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,604,626	443,388	—	2,048,015	△2,048,015	—
計	7,974,293	6,473,622	223,974	14,671,890	△2,048,015	12,623,875
セグメント利益	85,006	312,246	7,857	405,110	99,487	504,598

(注) 1 調整額の主なものは、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

	アジア	北米	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	5,120,108	137,670	143,441	98,920	5,500,140
II 連結売上高(千円)	12,388,240				
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	41.3	1.1	1.2	0.8	44.4

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……中国、台湾、インド、韓国、タイ

(2) 北米……アメリカ

(3) ヨーロッパ……イギリス

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

	アジア	北米	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	6,184,049	161,716	212,030	83,298	6,641,093
II 連結売上高(千円)	12,623,875				
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	49.0	1.3	1.7	0.6	52.6

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……中国、台湾、インド、韓国、タイ

(2) 北米……アメリカ

(3) ヨーロッパ……イギリス